

こうか
まちかど特派員

ささき 美香
みか



**こうか
まちかど
特派員**
のページ

▶いっしょに人形を動かしながら
お話を聞く子どもたち



「ひとみ読書グループ」は土山小学校の保護者や、地域の有志とPTA会員によって結成され、現在、30数名で活動されています。結成は今から30年以上前で、当時、子どもたちの間で「本」離れが

進む、何か親の私達に出来ることはないかと考えたところ「まずは自分たちが読書を楽しもう」という思いから活動が始まったそうです。その後、活動は読書だけではなく、小学校や町内のイベントで、絵本や紙芝居の読み聞かせをしたり、人形劇をしたりするようになりまし

た。特に近年は親子の「ミニニケーション」が少ないと言われており、少しでも、地域の子どもたちと関われる場を作りたいという思いから積極的に子どもたちとふれあう機会を設けているそうです。私も発表の場を見学させていただいたのですが、誰でも一度は聞いた事のあるお話なのに、初めて聞くように、大人も子どもも物語の世界に引き込まれて行くようでした。小さいお子さんから大人まで真剣にお話を聞いている姿

が印象的でした。人形劇に使われている人形や背景、音響やナレーションは日々受け継がれてきたものを大切に使用しているそうです。

「ねずみの嫁入り」のお話では最後にねずみの人形がウエディングドレスに衣装チェンジしたり、「うさぎとかめ」のお話では劇中にみんなで「うさぎとかめ」の歌を歌ったり、最後まで飽きさせない工夫もされていました。

また、小学校で行われた「大きなかぶ」の人形劇では、子ども達も人形を動かして演じる側になり、観客の子ども達と一緒に「うんこしよ、どっこいしよ」と大きな掛け声をかけ、人形劇を盛り上げ、会場が一体化するのを感じました。

さらに夏休みには子どもたちと一緒に練習して、サマースクールなどで披露したりもするそうです。参加したお母さんたちは、「この活動を通じて、子ども達との距離が縮まり、何より子どもたちの真っ直

土山町で絵本の読み聞かせや人形劇などの活動をされている「ひとみ読書グループ」について紹介します。

子どもたちの輝く瞳を見るのがうれしくて……

◀ひとみ読書グループのみなさん



城下町を彩るおひなさん——伊賀市



～伊賀上野・城下町のおひなさん～
中心市街地の本町通りを中心に、町家や商店などに新旧さまざまなひな人形を展示します。
また飲食店や和菓子店では、ひな祭りをテーマにしたランチメニューやお菓子などの販売を行います。ほかにもおひなこけし製作体験、おひなさんにちなんだ俳句や絵手紙を募集して通り周辺に展示するなど、楽しい企画が盛りだくさんです。
【こき】2月18日(土) ～3月4日(日)
午前10時～午後4時

【こころ】本町通り周辺(伊賀鉄道)上野市駅下車南へ徒歩約5分

伊賀上野・城下町のおひなさん実行委員会事務局
(商工労働観光課内)
☎0595-43-2309

問い合わせ 甲賀市広報課 ☎65-0675 ☎63-4619 伊賀市秘書広報課 ☎0595-22-9636 ☎0595-22-9617

東海道のおひなさまin亀山宿・関宿——亀山市



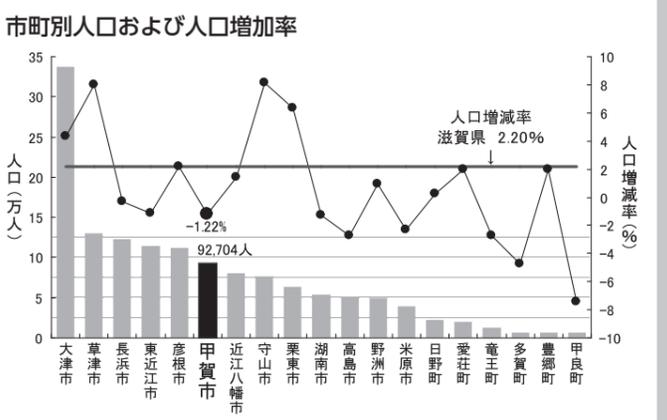
～ひな人形を訪ねてまち歩き～
東海道五十三次の宿場町である「亀山宿」と「関宿」の約60軒の家に、おひなさまが展示されます。
期間中は、亀山市の特産品などがくじ引きで当たる「おひなさま手形集めラリー」など、多彩なイベントが満載です。愛らしいおひなさまを楽しみながら、早春の東海道をゆつくりと散策してみませんか。
【こき】2月12日(日) ～3月11日(日)
【こころ】亀山市東町・関町新所
【アクセス】亀山宿：JR亀山

東海道ひなまつり実行委員会事務局(亀山市観光協会内)
☎0595-197-8877
文化部長官振興室
☎0595-196-1215

問い合わせ 亀山市広報秘書室 ☎0595-84-5022 ☎0595-82-9685

連続シリーズ 統計からみる **甲賀市 なんでモランキンワ.** その8

人口県内第6位
平成22年10月1日に実施した国勢調査の人口等基本集計確報値が公表されました。市の人口は92,704人で、5年前(平成17年)と比較して1,149人の減少、人口増加率はマイナス1.22%となりました。人口は県内第6位で(第1位は大津市の337,634人)、人口増加率は第13位となっています。その他人口等基本集計の詳しい結果(男女・年齢別人口、住居の種類別世帯数、高齢者のいる世帯数など)は総務省統計局ホームページでご覧いただけます。



問い合わせ 総務課 ☎65-0663 ☎63-4561